

## ○2017 年度（平成 29 年度）オリンピック・パラリンピアン交流事業

- ・日時：2018 年（平成 30 年）3 月 5 日（月）
- ・場所：常陸大宮市村田小学校
- ・講師
  - ・オリンピック 岡崎 朋美 氏  
（長野五輪スピードスケート 500M 女子銅メダリストほか 4 回五輪出場）
  - ・パラリンピアン 半谷 静香 氏  
（ロンドンパラリンピック柔道女子 52 kg 級 7 位入賞）  
（リオデジャネイロパラリンピック柔道女子 48 kg 級 5 位入賞）
- ・内容

岡崎さんは、長野五輪出場時の映像を子供たちに見せながらスケートにまつわるエピソードを紹介しました。また、スケートの基本動作を披露する場面もあり、子供たちも岡崎さんの真似をして動作を体験するなど和やかな交流となりました。講演の中で、岡崎さんは「自分のやりたいことに挑戦し続け、あきらめないことが大事。」と語りました。

また、半谷さんは生まれつき目に障害があったことや柔道を始めたきっかけなどについて話し、「東京 2020 大会でのメダルや世界一に挑戦できるのは、良くも悪くも目が悪かったから。気持ちを切り替え、前に向かうことが大切。」と子供たちに伝えました。その後アイマスクを付けた児童が視界をふさがれた中で、半谷さんと柔道の組手を体験しました。

子供たちは、「岡崎さんのように夢に向かって、あきらめずに頑張りたい。」「東京 2020 大会では、半谷さんを応援したい。」などと話していました。



自身の経験などを子供たちに話す岡  
崎 朋美 氏



子供たちと柔道交流をする  
半谷 静香 氏